

電子入札コアシステムでの JIS2004 の使用制限について (windows8.1) [抜粋]

平成 25 年 12 月 16 日
JACIC

1. はじめに

Windows 8.1 では、JIS X 0213:2004 (以下「JIS2004」) 対応フォントのみが搭載されており、Windows7 まで利用可能であった JIS90 フォントパッケージは搭載されていません。電子入札コアシステムが、JIS2004 に完全に対応するためには、プログラムの変更、既存データのコード変換、ミドルウェアの入れ替え等が必要となることから、現時点において完全対応は時期尚早であると考えております。従いまして、電子入札システムを利用する発注者及び応札者の PC において、設定変更 (日本語入力用 IME にて、JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する) 頂くことにより、運用対処をお願いします。

(中略)

4. Windows 8.1 における暫定処置について (発注者、応札者)

Windows8.1 にて電子入札コアシステムをご利用頂く場合には、当面、以下の設定を行って頂けるようお願いいたします。

IME プロパティを開く [変換]タブ [詳細設定]で、「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる

